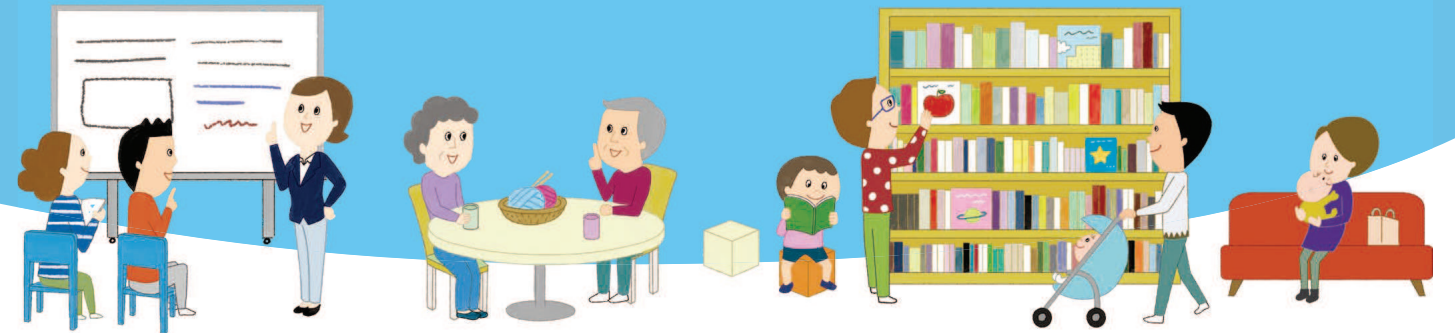


だれもが自分らしさをプラス、らぶらす!

らぶらすらぶらす



特集 コロナ禍と防災 ～日頃から、多様性に配慮した女性の視点を～

新型コロナウイルス感染症対策を日々続ける中で、「いま地震や風水害が起こったら?」と不安に思う方は多いでしょう。「避難所はどうなる?」「世田谷区の対策は?」と、気になる問題は沢山あります。また、在宅避難の推奨など、防災のあり方が大きく変わろうとしています。しかし、新型コロナ対策のため増加した在宅時間の中でDV被害が増加するなどの状況が生じています。「災害時に弱者がより弱者となる」ことがないよう、これまで以上に男女共同参画を推し進め、防災の取組みに「多様性に配慮した女性の視点」を取り入れる必要があります。らぶらすでは事業を通して、だれもが「多様性に配慮した女性の視点」の気づきを得る機会を提供していきます。



区のホームページではさまざまな防災関連情報が更新されています。ぜひチェックしてみましょう。



多様性に配慮した女性の視点とは?

特集はこちら

らぶらす開館30周年!

らぶらすは2021年2月2日に開館30周年を迎えます。また、10月には、三軒茶屋への移転5周年となります。アニバーサリーならぶらすへ、応援メッセージをお寄せください。

保育付き講座がうれしい!
#らぶらす開館30周年

Wi-Fiが使える
フリースペースがいいね!
#らぶらす開館30周年

SNSではハッシュタグ
#らぶらす開館30周年
#世田谷らぶらす
をつけて拡散をお願いします!



1992年、下北沢でオープン



2016年、三軒茶屋へ

次の一歩へ、つながる相談 らぶらすの相談と居場所

相談は無料、秘密は厳守します。 保育あり (要予約)

シンママカフェ ~シングルマザーのためのグループ相談会~

偶数月第2土曜日 午後2時30分~4時30分 要予約
開催日前月1日(1月は5日)午前10時から電話、FAX、メールで、先着順
☎03-6450-8510、FAX 03-6450-8511
メールはらぶらすホームページから 会場はらぶらす

女性のためのからだところサロン

奇数月第2日曜日 午後2時~4時30分 要予約
開催日前月1日午前10時から電話、FAX、メールで、先着順
☎03-6450-8510、FAX 03-6450-8511
メールはらぶらすホームページから 会場はらぶらす

女性のためのニットカフェ

奇数月第2月曜日 午後2時~4時30分 要予約
開催日前月1日午前10時から電話、FAX、メールで、先着順
☎03-6450-8510、FAX 03-6450-8511
メールはらぶらすホームページから 会場はらぶらす

女性のためのブックカフェ

偶数月第2月曜日 午後2時~4時30分 要予約
開催日前月1日午前10時から電話、FAX、メールで、先着順
☎03-6450-8510、FAX 03-6450-8511、
メールはらぶらすホームページから 会場はらぶらす

セクシュアル・マイノリティのための 世田谷にじいろひろば交流スペース

毎月第4土曜日 午後2時~4時 予約不要 当日直接らぶらすへ

女性のための悩みごと・DV相談

毎週火曜日 午前10時~午後1時、午後2時~4時、午後5時~8時
毎週水曜日 午後2時~4時、午後5時~8時
毎週木曜日 正午~午後1時、午後2時~4時、午後5時~8時
毎週土曜日 午前10時~午後1時、午後2時~4時
毎週日曜日 午前10時~午後1時、午後2時~4時
☎03-6804-0815

女性のためのサポートグループ

毎月第1月曜日 午後2時~4時
申込み・問合せは「女性のための悩みごと・DV相談」へ
☎03-6804-0815

女性のための働き方サポート相談

毎週土曜日(第5土曜除く) 午前10時~午後1時、午後2時~4時 要予約
相談日前月1日(1月は5日)午前10時から当日まで、電話、FAX、メールで先着順 ☎03-6450-8510/FAX 03-6450-8511
面接相談会場はらぶらす

女性のための起業・経営相談

毎月第4木曜日 午後1時~5時15分 要予約
相談日当月1日(1月は5日)午前10時から相談日前日まで電話、FAX、メールで、先着順 ☎03-6450-8510 会場はらぶらす

セクシュアル・マイノリティのための 世田谷にじいろひろば電話相談

毎月第1・3金曜日 午後2時~5時 ☎03-6805-5875
毎月第2・4金曜日 午後6時~9時

男性電話相談

毎月第2土曜日 午後6時~9時 ☎03-6805-2120

男女共同参画社会実現のための拠点施設 世田谷区立男女共同参画センター らぶらす

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂1-12-40グレート王寿ビル3~5階(受付3階)
TEL:03(6450)8510 / FAX:03(6450)8511
ホームページ: <http://www.laplace-setagaya.net>

電車 東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅下車徒歩7分

バス 東急バス・小田急バス「昭和女子大」下車小田急バス(駒沢陸橋~北沢タウンホール)「三軒茶屋」下車



次号は2021年3月発行予定です

編集後記 Editor's Notes

2020年はいくつかの事業でオンライン講座を実施しました。直接お会いする機会は減りましたが、画面越しに区民のみなさんとの繋がりに励まされた1年でした。2021年もたくさんの方々と繋がれますように!

発行: 世田谷区立男女共同参画センターらぶらす2020年12月発行

コロナ禍と防災 ～日頃から、多様性に配慮した女性の視点を～

在宅避難が推奨されるようになり、避難所運営だけでなく、日頃から「多様性に配慮した女性の視点」を持つことがより一層、重要となっています。地域、行政、らぶらすの取り組みを紹介します。

1 多様性に配慮した女性の視点とは

せたがや防災NPOアクション事務局長 柴田真希さんに聞く
「コロナ禍での避難と防災における女性・多様性の視点」

Q. 災害が起こったら、まず避難所へ行くのがよいのでしょうか？

A. 地震後、火災などの危険があるとき地域の方がまず集まるのは「一時(いっとき)集合所」です。ここが危ないとなったら、広域避難所へ移動します。危険がなくなったら自宅に戻ります。自宅に戻れないときに移動するのが、指定避難所です。

Q. 避難所生活になった場合、コロナ対策が気になります。

A. 感染症が疑われる方々をゾーニングして分ける、ということと今の避難所運営委員会もマニュアル見直しの中で行っています。密を避けるためにも、なるべく自宅で生活できるように、普段から家具の転倒防止や耐震補強などに取り組みましょう。

Q. 多様性に配慮した女性の視点、とはどのようなことでしょうか？

A. 近年、避難所の運営などで女性に関わる問題点が顕在化してきました。女性が暴力被害にあったり、災害対応の担い手として女性の力が十分に活用されなかったり、固定的な性別役割分担意識がさらに強化されたり。世田谷には外国人の方、高齢者、子ども、LGBTの方など多様な区民が暮らしています。若者でも入りづらい防災の現場に、意思決定時から女性が入っていくことで、犯罪の起きにくい環境をみんなで作っていきけるのではないかと思います。



オンラインイベント「新しい防災・減災～ジェンダー視点を取り入れた避難を目指して～」より

2 女性リーダーによる避難所運営のために

女性防災コーディネーターの育成・支援

世田谷区では

区では「避難所運営マニュアル(平成30年修正)」を作成し「避難所開設時は、各担当責任者や各担当員に女性少なくとも3割以上の参画が望ましい」としています。また、性的マイノリティの方への配慮として、女性と男性を問わない空間や支援(だれでもトイレなど)を設けることなど、多様性に配慮した女性の視点による避難所の運営に取り組んでいます。

避難所での
困りごと

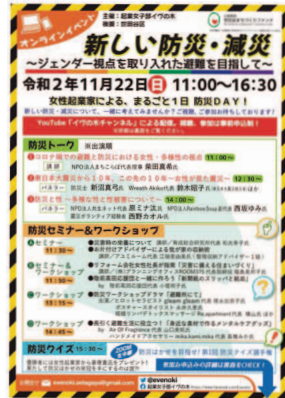
- プライバシーが守られない
- 女性、子ども用の物資が足りない
- 暴力の危険にさらされる
- 女性に介護・子育ての負担が集中

...まだまだたくさんあります

過去の被災事例によると、女性は男性に比べ、様々な場面で、より過酷な状況下にありました。こうした状況を踏まえ世田谷区では2019年度、地域活動に積極的に取り組まれている女性の方々を対象に、「せたがや女性防災コーディネーター養成講座」を実施、38名が修了しました。修了生は研修を通して作成した「世田谷版HUG(避難所運営ゲーム)」を用いた地域啓発研修の講師として活躍しています。世田谷版HUGは、避難所へ次々に訪れる避難者情報の書かれたカードの配置や避難所で起こるイベントにどのように対応していくかを模擬体験する防災ゲームです。第1回研修は令和元年12月7日、上町地区防災塾、第2回は令和2年2月12日、砧地区青少年委員会 第3回研修会にて実施されました。※コーディネーターへの講師依頼は世田谷区危機管理部災害対策課(03-5432-2262)まで。

4 イベント「新しい防災・減災」

女性起業家が企画・開催、オンライン防災イベント



事前申込制による参加者89名

11月22日、起業女子部イヴの木主催によるオンラインイベント「新しい防災・減災～ジェンダー視点を取り入れた避難を目指して～」が開催されました。NPO法人まこらば代表理事でもある柴田真希さんによる講座でスタートしたイベントは、岩手県の防災士・新沼真弓さんをお招きしたパネルディスカッション、NPO法人共生ネットワーク代表の原ミナ汰さん、NPO法人Rainbow Soup副代表の西坂ゆみさんらによる防災トークなどのプログラムを配信。新型コロナ対策から東日本大震災を振り返り、在宅避難の中でのDVや災害弱者の孤立感など、災害時におけるジェンダーの問題を視聴者と一緒に考えました。女性起業家が演じるワークショップドラマ、防災グッズのワークショップやセミナーなど、盛りだくさんの5時間半は、生配信の「防災クイズ」で締めくくられました。

5 日頃の情報収集@らぶらす

防災に関する冊子・資料

らぶらすにあります!



世田谷区「せたがや防災」



世田谷区「産産婦・乳幼児のための災害への備え2020」



あみあみ「災害時カラダ☆ココロを守る「わたしの安心カルテ」」



起業女子部イヴの木「わたしの防災リーフレット」



東京都「東京くらし防災」



東京都「東京マイ・タイムライン」

Report <地域懇談会>を開催しました

11月14日(土)、らぶらす地域懇談会を開催しました。らぶらすを利用してくださる区民の方、地域で活動するグループの方、商店街の方、世田谷区内の公共施設の方など、20人にご出席いただき、らぶらすの施設や事業をご紹介いたしました。今後も地域の皆様に開かれたらぶらす、地域における多様な交流の拠点となるらぶらすを目指します。



地域で活動する方が集まってくださいました



3階の交流スペースで懇談タイム

参加者の声

らぶらすの幅広い活動を具体的に知る機会となりました。

研修室、ライブラリーなど利用させていただきたい。

地域の皆様と交流ができ、よかったです。

Come to らぶらす

これから開催する講座

参加費は無料です。会場はらぶらすです。ひととき保育あり(5ヵ月～就学前まで。要予約、先着順) ※新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、事業内容を変更または中止することがあります

1月 2月 女性のための起業実践講座 売れる商品企画とPR動画作成

満員御礼 キャンセル待ち

日時 | 2021年1月15日(金)、1月22日(金)、2月5日(金)、2月19日(金)いずれも午後
対象 | 起業をしている女性・起業をめざしている女性 | 定員 | 15人
会場 | 男女共同参画センターらぶらす | 保育 | なし
申込 | らぶらすへ電話、ファクシミリ、またはホームページからメールで。

2月 シネマサロン(偶数月第2木曜日) 「マダム・イン・ニューヨーク」

満員御礼 キャンセル待ち

日時 | 2021年2月11日(木祝)、午後2時～4時30分
対象 | どなたでも | 定員 | 15人(事前予約、先着順)
会場 | 男女共同参画センターらぶらす
進行 | スズキケイコ(ものかきや、映画ライター)
保育 | あり